

## 第 3 章 学 校 管 理

### 第 1 節 公 立 幼 ・ 小 ・ 中 学 校

#### 1 設置・廃止

平成 17 年度新たに設置された学校数及び平成 16 年度末で廃止された学校数は、次表のとおりである。

学 校 区 分	平成 16 年度	平成 17 年度	設置	廃止	説 明
幼稚園	104	102	-	2	廃止 豊田市 2
小学校	988	986	-	2	廃止 豊根村 2
中学校	413	413	-	-	

#### 2 保有建物面積の状況

平成 17 年 5 月 1 日現在の校舎、屋内運動場及び寄宿舍の保有面積は、表 1 のとおりである。

なお、数値は、文部科学省の「公立学校施設実態調査」によるものであり、したがって、自転車置き場、吹き抜けの渡り廊下、簡易な小規模構造物等は工作物扱いとして、保有建物面積には算入していない。

保有建物面積のうち、校舎面積を前年度と比較すると、幼稚園では 3,165 m<sup>2</sup>減少、小学校では 7,593 m<sup>2</sup>増加、中学校では 1,886 m<sup>2</sup>増加し、合計 6,314 m<sup>2</sup>増加した。

表 1 - 1 校舎保有面積

(単位：m<sup>2</sup>)

区 分	構 造 内 容			
	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造	計
幼 稚 園	93,249	12,271	1,645	107,165
小 学 校	4,421,096	93,818	24,834	4,539,748
中 学 校	2,441,476	68,430	4,522	2,514,428
計	6,955,821	174,519	31,001	7,161,341

表 1 - 2 屋内運動場保有面積

(単位：m<sup>2</sup>)

区 分	構 造 内 容			
	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造	計
幼 稚 園	-	-	-	0
小 学 校	580,346	221,752	8,076	810,174
中 学 校	400,050	126,780	49	526,879
計	980,396	348,532	8,125	1,337,053

表 1 - 3 寄宿舍保有面積

(単位：㎡)

区 分	構 造 内 容			
	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造	計
幼 稚 園	-	-	-	0
小 学 校	-	-	-	0
中 学 校	6,043	119	0	6,162
計	6,043	119	0	6,162

また、校舎の構造比率は、表 2 のとおりである。

表 2 校舎構造比率

(単位：%)

区 分	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木造
16.5.1	97.1	2.5	0.4
17.5.1	97.1	2.5	0.4

## 3 建築状況

平成 17 年 5 月 2 日から平成 18 年 5 月 1 日までの間に、新增築及び改築された面積は、次表のとおりである。

前年同期における建築面積は、校舎 66,309 ㎡、屋内運動場 13,719 ㎡であり、前年度比 22% の事業量の増となった。

本年度建築された内訳は、校舎 76,978 ㎡、屋内運動場 20,258 ㎡で、比率で見ると校舎 79%、屋内運動場 21% である。また、構造比率で見ると鉄筋コンクリート造 97%、その他造 3% で鉄筋コンクリート造が大半となっている。

## 公立学校建物の建築完了面積

(単位：㎡)

区 分	新 増 築				改 築				新增築と改築の計	
	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造	計	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木 造	計		
小 学 校	校 舎	36,305	682	1,399	38,386	18,600	0	0	18,600	56,986
	屋内運動場	4,106	33	771	4,910	4,162	0	0	4,162	9,072
	計	40,411	715	2,170	43,296	22,762	0	0	22,762	66,058
中 学 校	校 舎	11,596	70	0	11,666	8,301	0	0	8,301	19,967
	屋内運動場	4,895	0	0	4,895	6,291	0	0	6,291	11,186
	計	16,491	70	0	16,561	14,592	0	0	14,592	31,153
幼稚園舎		25	0	0	25	0	0	0	0	25
合 計	校 舎	47,926	752	1,399	50,077	26,901	0	0	26,901	76,978
	屋内運動場	9,001	33	771	9,805	10,453	0	0	10,453	20,258
	計	56,927	785	2,170	59,882	37,354	0	0	37,354	97,236

## 第 2 節 公 立 高 等 学 校

### 1 保有建物の状況

平成 17 年 5 月 1 日現在の校舎、屋内運動場及び寄宿舎の保有面積は、次のとおりである。

なお、数値は、文部科学省の「公立学校施設実態調査」によるものであり、したがって、自転車置場、吹き抜けの渡り廊下、簡易な小規模構造物等は工作物扱いとして、保有建物面積には算入していない。

( 単位 : m<sup>2</sup> )

区分	県 立				市 立								合計		
					名古屋市				豊橋市						
	R	S	W	計	R	S	W	計	R	S	W	計			
全日制	校舎	1,439,324	90,546	2,281	1,532,151	137,996	1,554	252	139,802	0	0	0	0	139,802	1,671,953
	屋体	153,983	88,935	100	243,018	26,440	81	0	26,521	0	0	0	0	26,521	269,539
	寄宿舎	10,307	383	0	10,690	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,690
	計	1,603,614	179,864	2,381	1,785,859	164,436	1,635	252	166,323	0	0	0	0	166,323	1,952,182
夜間定時	校舎	16,506	1,449	0	17,955	8,685	0	0	8,685	1,130	0	0	1,130	9,815	27,770
	屋体	2,264	0	0	2,264	1,541	0	0	1,541	0	0	0	0	1,541	3,805
	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	18,770	1,449	0	20,219	10,226	0	0	10,226	1,130	0	0	1,130	11,356	31,575
昼間定時	校舎	5,205	186	0	5,391	0	0	0	0	3,474	185	0	3,659	3,659	9,050
	屋体	421	1,379	0	1,800	0	0	0	0	0	1,429	0	1,429	0	1,800
	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	5,626	1,565	0	7,191	0	0	0	0	3,474	1,614	0	5,088	3,659	10,850
通信制	校舎	1,912	63	0	1,975	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,975
	屋体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	1,912	63	0	1,975	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,975
合計	校舎	1,462,947	92,244	2,281	1,557,472	146,681	1,554	252	148,487	4,604	185	0	4,789	153,276	1,710,748
	屋体	156,668	90,314	100	247,082	27,981	81	0	28,062	0	1,429	0	1,429	29,491	276,573
	寄宿舎	10,307	383	0	10,690	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,690
	計	1,629,922	182,941	2,381	1,815,244	174,662	1,635	252	176,549	4,604	1,614	0	6,218	182,767	1,998,011

( 注 ) R : 鉄筋コンクリート造 S : 鉄骨その他造 W : 木造

前年度と比較すると、校舎 4,060 m<sup>2</sup>増加し、前年度比 0.24% 増となっている。

### 2 建築状況

平成 17 年 5 月 2 日から平成 18 年 5 月 1 日までの間に、新增改築された面積は次のとおりである。

公立学校建物の建築完了面積

( 単位 : m<sup>2</sup> )

区分	新 増 築				改 築				新增築と改築の計	
	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木造	計	鉄筋コンクリート造	鉄骨・その他造	木造	計		
高等学校	校舎	3,237	904	0	4,141	0	1,475	0	1,475	5,616
	屋内運動場	501	0	0	501	0	0	0	0	501
	寄宿舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	3,738	904	0	4,642	0	1,475	0	1,475	6,117

前年同期における建築面積は、校舎 873 m<sup>2</sup>であり、前年度比大幅増となった。

### 3 耐震改修

平成 17 年度の耐震改修事業は、耐震診断の結果、補強が必要とされる建物のうち、特に耐震性能が低く優先的な対応が必要とされる建物について補強工事を行った。

あわせて次年度以降の耐震改修を推進するための先行設計を行った。

学校数 38 校 39 棟 改修面積 79,602 m<sup>2</sup>

## 第 3 節 公立特殊教育諸学校

### 1 保有建物の状況

平成 17 年 5 月 1 日現在の校舎、屋内運動場及び寄宿舎の保有面積は、次のとおりである。

なお、数値は、文部科学省の「公立学校施設実態調査」によるものであり、したがって、自転車置場、吹き抜けの渡り廊下、簡易な小規模構造物等は工作物扱いとして、保有建物面積には算入していない。(単位: m<sup>2</sup>)

区分	県立				市立								合計		
					名古屋市				豊田市					計	
	R	S	W	計	R	S	W	計	R	S	W	計			
幼稚部	校舎	2,350	60	0	2,410	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,410
	屋体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	寄宿舎	124	0	0	124	0	0	0	0	0	0	0	0	0	124
	計	2,474	60	0	2,534	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,534
小中部	校舎	101,785	2,861	14	104,660	15,349	54	0	15,403	5,101	411	0	5,512	20,915	125,575
	屋体	9,504	3,064	0	12,568	1,915	0	0	1,915	277	0	0	277	2,192	14,760
	寄宿舎	4,965	113	0	5,078	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,078
	計	116,254	6,038	14	122,306	17,264	54	0	17,318	5,378	411	0	5,789	23,107	145,413
高等部	校舎	49,923	2,988	16	52,927	5,120	37	0	5,157	2,317	127	0	2,444	7,601	60,528
	屋体	3,961	219	0	4,180	402	0	0	402	378	0	0	378	780	4,960
	寄宿舎	4,916	555	0	5,471	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,471
	計	58,800	3,762	16	62,578	5,522	37	0	5,559	2,695	127	0	2,822	8,381	70,959
合計	校舎	154,058	5,909	30	159,997	20,469	91	0	20,560	7,418	538	0	7,956	28,516	188,513
	屋体	13,465	3,283	0	16,748	2,317	0	0	2,317	655	0	0	655	2,972	19,720
	寄宿舎	10,005	668	0	10,673	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,673
	計	177,528	9,860	30	187,418	22,786	91	0	22,877	8,073	538	0	8,611	31,488	218,906

(注) R:鉄筋コンクリート造 S:鉄骨その他造 W:木造

前年度と比較すると、校舎 606 m<sup>2</sup>増加し、前年度比 0.32%増となっている。

## 2 建築状況

平成 17 年 5 月 2 日から平成 18 年 5 月 1 日までの間に、新增改築された面積は次のとおりである。

公立学校建物の建築完了面積

(単位：㎡)

区 分		新 増 築				改 築				新 増 築 と 改 築 の 計
		鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	鉄 骨 ・ そ の 他 造	木 造	計	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	鉄 骨 ・ そ の 他 造	木 造	計	
特 殊 教 育 諸 学 校	校 舎	5,064	0	0	5,064	7,768	0	0	7,768	12,832
	屋内運動場	618	0	0	618	317	0	0	317	935
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	5,682	0	0	5,682	8,085	0	0	8,085	13,767

前年同期における建築面積は、校舎 587 ㎡であり、前年度比 1.02%増となった。

## 第4節 県立高等学校の生徒受入れ

### 1 高等学校生徒の受入計画

平成18年度の高等学校生徒受入計画については、平成17年11月11日の教育委員会会議で決定した。受入計画及び実績は下記のとおりである。

(全日制課程)

区 分	計画数 (A)	実績数 (B)	差 引 (B) - (A)
18/3 中卒者数	人 68,425	人 68,460	人 35
進 学 者 数	63,636	62,197	1,439
進 学 率	% 93.00	% 90.85	% 2.15
内 訳	国公立 (66.7%) 42,445	(67.7%) 42,086	359
	私 立 (33.3%) 21,191	(32.3%) 20,111	1,080

(定時制課程)

区 分	計画数 (A)	実績数 (B)	差 引 (B) - (A)
進学者数	2,110	1,248 (1,814)	862 (296)
内 訳	公 立	1,207 (1,718)	793 (282)
	私 立	41 (96)	69 (14)

実績数欄における( )内の数値は、平成18年度入学者総数である。

## 第5節 県立盲・聾・養護学校の児童生徒受入れ

### 1 配置計画・学級編制等

#### (1) 配置計画

平成17年度の盲・聾・養護学校数は、次表のとおりである。

平成17年度 盲・聾・養護学校数

(17.5.1現在)

区 分	学 校 数				学 校 名	
	県立	市立	国立	計		
盲 学 校	2			2	名古屋、岡崎	
聾 学 校	5			5	名古屋、千種、豊橋、岡崎、一宮	
養 護 学 校	知的障害	9	4	1	14	(県立)一宮東、半田、春日台、豊川、安城、佐織、三好、春日井高等、豊田高等 (市立)名古屋市立天白、名古屋市立守山、名古屋市立西、名古屋市立南 (国立)愛知教育大学附属
	肢体不自由	7	1		8	(県立)名古屋、港、豊橋、岡崎、一宮、ひいらぎ、小牧 (市立)豊田市立豊田
	病 弱	1			1	大府
	計	17	5	1	23	
合 計	24	5	1	30		

#### (2) 学級編制

平成17年度の盲・聾・養護学校の学級編制は、就学する児童生徒の動向を踏まえて、全体で44学級の学級増となった。

学級増減は、校内の学級で、幼稚部4学級増、小学部4学級増、中学部21学級増、高等部9学級増であり、校外学級で6学級増である。

以上の結果、盲・聾・養護学校の障害種別、幼・小・中・高各部別の学級数及び幼児児童生徒数は、次表のとおりとなった。

平成 17 年度 盲・聾・養護学校の学級数及び幼児児童生徒数（国立を除く。）

( 17 . 5 . 1 現在 )

区 分	合 計		幼 稚 部		小 学 部		中 学 部		高 等 部		
	学級数	幼 児 児童 生徒数	学級数	幼児数	学級数	児童数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	
盲 学 校	58	216	6	17	16	45	12	33	24	121	
聾 学 校	125	533	24	104	47	187	26	97	28	145	
養 護 学 校	知的障害	643	3,575	1	2	238	1,079	161	732	243	1,762
	肢体不自由	361	1,264	4	19	181	546	101	328	75	371
	病 弱	36	102	0	0	16	52	17	40	3	10
	計	1,040	4,941	5	21	435	1,677	279	1,100	321	2,143
合 計	1,223	5,690	35	142	498	1,909	317	1,230	373	2,409	

第 6 節 教 育 財 産 管 理

1 財産の状況

県立学校の平成 18 年 3 月 31 日現在における教育財産は次のとおりである。なお、県の行政財産中に占める割合は土地にあつては約 9%、建物にあつては約 27%となっている。

区 分	面 積	借 地 面 積
土 地	8,556,354.92 m <sup>2</sup>	265,337.12 m <sup>2</sup>
{ 学校敷地	8,255,179.92 m <sup>2</sup>	
{ 演習林地	301,175.00 m <sup>2</sup>	
建 物	2,309,422.45 m <sup>2</sup>	
地上権の契約による演習林地	3,481,635.87 m <sup>2</sup>	
実 習 船 舶	1 隻	